各 位

会 社 名 株式会社NATTY SWANKYホールディングス

代表者名 代表取締役社長 井石 裕二

(コード: 7674、東証グロース市場)

問合せ先 専務取締役 金子 正輝

(TEL. 03 - 6258 - 0441)

特別損失(減損損失)の計上及び2025年1月期第2四半期(中間期)連結累計期間 並びに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年1月期第2四半期(中間期)連結累計期間において特別損失(減損損失)の計上及び最近の業績の動向等を踏まえ、2024年3月14日に公表いたしました2025年1月期第2四半期(中間期)連結累計期間並びに通期連結業績予想を修正いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失(減損損失)の発生及びその内容

当社は、取り巻く環境の変化や足元の経済状況等を踏まえ、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社グループ子会社が保有する店舗固定資産に対して将来の回収可能性を検討した結果、収益性の低下が見られたため回収可能価額まで減額し、特別損失として35百万円の減損損失を計上いたしました。

2. 2025年1月期第2四半期(中間期)連結累計期間業績予想数値の修正(2024年2月1日~2024年7月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
	3, 600	180	170	130	53. 18
今回修正予想(B)	3, 522	88	87	17	7. 08
増減額(B-A)	△77	△92	△83	△113	
増減率(%)	△2. 1	△51.1	△48. 8	△86. 9	
(参考)前第2四半期(累計) 連結実績 (2024年1月期第2四半期 (累計))	3, 508	220	220	142	65. 46

3. 2025年1月期通期連結業績予想数値の修正(2024年2月1日~2025年1月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
	7, 350	440	430	270	110. 46
今回修正予想(B)	7, 300	50	50	10	4.01
増 減 額 (B-A)	△50	△390	△380	△260	
増減率(%)	△0.6	△88. 6	△88. 3	△96. 2	
(参考) 前期連結実績 (2024年1月期)	7, 061	437	414	247	110. 24

4. 2025年1月期第2四半期(中間)連結累計期間及び通期連結業績予想数値修正の理由

売上面においては、直営店舗の新規出店が計画よりも遅延したことにより、当初予算を下回る結果となりました。 新規直営店の出店が遅延したのは、新規出店予定地の確保および契約手続きに時間を要したことが主な要因です。

利益面においては、売上高の減少に伴う売上総利益の減少、子会社である「株式会社GRIP FACTORY」の事業計画の前倒しに伴い、主に人材採用費及び人件費が先行して発生したことで当初予算を下回る見込みとなりました。経常利益、親会社株主に帰属する四半期(中間)純利益につきましても、以上の要因に加え、上記1. に記載の減損損失の計上により、前回発表予想を下回る結果となりました。

通期連結業績予想につきまして、売上面においては、新規直営店舗の出店及び子会社である「株式会社GRIP FACTORY」の工場稼働に伴う他の飲食事業者への外販売上高が寄与することから前回発表予想と同等の水準を見込んでおります。

一方、利益面においては、原材料価格の高騰により60百万円、従業員のベースアップや最低賃金等の上昇に伴う人件費の増加分70百万円、新規出店予定7店舗に係る人材採用費、地代家賃、消耗品等などの店舗運営経費110百万円、海外テスト出店に伴う費用15百万円、さらに工場の稼働開始による人件費50百万円や減価償却費12百万円の負担増等が見込まれることから、当初予算を下回る見通しとなりました。

また、これらの要因により、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、前回発表予想を下回る 結果となる見込みです。